

目 次

総 説

川添和義, 濵谷博孝: 海綿由来アルカロイドの光学活性	1
杉原成美, 古野浩二: 薬物性肝障害ラットにおける弱塩基性薬物の体内動態変動の機序 —血漿 α_1 -酸性糖蛋白質の影響を中心にして—	15

発表論文抄録(1993)

植木 寛, 大倉裕祐, 本屋敷敏雄, 富永伸明, 森田哲生: セレネートのラット脂肪 組織リポタンパク質リバーゼ活性増強作用	43
Hickey, A. J., Tian, Y., Parasrampuria, D., 菅家甫子: 静注投与されたマイクロ スフィアからのプロモスルホフタレイン, フェノールフタレイン, ドキソルビシン 胆汁排泄	44
田中哲郎, 金尾義治, 白元正一, 井口定男: 血清タンパクを利用した薬物担体の担癌 マウスにおける体内動態	46
富田久夫, 水尾 力, 中村千恵, 吉柳節夫: アルギン酸ゲル小球体からのイミプラミ ン放出	48
富田久夫, 中村千恵, 吉富博則, 吉柳節夫: テオフィリン含有アルギン酸カルシウム ゲルカプセルの調製と薬物放出性評価	49
山下朋子, 広瀬順造, 野路雅英, 斎藤玲子, 富田久夫, 喜谷喜徳: 1R, 2R-シクロ ヘキサンジアミンを配位子にもつ四価および二価白金錯体の細胞毒性	51
橋本謙二, 前田晴美, 平井克己, 五郎丸毅: マウスにおける $[^3\text{H}]3, 4$ -メチレンジ オキシメタントエタミンの分布に及ぼす併用薬物の影響	53
五郎丸毅, 前田晴美, 松木洋子, 隈田弘志: キャピラリーガスクロマトグラフィによ るアミノピリンの重水素標識体分離と肝機能評価への応用	55
中村明弘, 中西啓文, 塩見浩人: ラット脳におけるDelta Sleep-inducing Peptide (DSIP)の遊離と代謝の特性	57
北川 熨, 皆川和之, 張 如松, 堀 一之, 土井光暢, 井上正敏, 石田寿晶, 木村政 継, タハン・ウジ, 濵谷博孝: インドネシア薬用植物 <i>Beilschmiedia madang</i> から 回転異性体混合物として単離した抗マラリア活性ベンジルイソキノリンアルカロ イド、デハットリン	59
濱谷博孝, 黒須三千夫, 皆川和之, 片山精司, 北川 熨: スフィンゴ脂質及びグリセ	

口脂質第IV報：大豆から分離したカルシウムイオノフホア活性スフィンゴ糖脂質、 ソヤセレブロシドIIの数種のアナログの合成とイオノホア活性	61
吉川雅之, 原田英美子, 青木俊二, 山原條二, 村上啓寿, 濵谷博孝, 北川 熊：イン ドネシア薬用植物第VI報：フローレス島で収集した <i>Picrasma javanica</i> (ニガキ科) 樹皮の成分 ピクラジャバニン A及びBの立体化学構造	63
濵谷博孝, 大橋一慶, 成田憲彦, 堀 一之, 川西博之, 石田寿昌, 北川 熊：テルペ ノイドの化学変換第IX報： <i>E, E</i> -Farnesolから合成した大環状ラクトンエポキシ ドのイオノホア活性	64
小林賀正, 青木俊二, 酒井晴彦, 川添和義, 木原典昭, 佐々木琢磨, 北川 熊：沖縄 産海綿 <i>Hyrtios altum</i> より得られた抗腫瘍活性を有するマクロリド, アルトヒ ルチンA	66
植田 正, 阿部義人, 赤崎健司, 山口泰典, 辻 宏, 河野敬一, 山田秀徳, 井本泰 治：固定化したFabフラグメントを用いたリゾチームの表面構造の微少な違いの 検出	67
赤崎健司, 福澤正隆, 木下弘子, 古野浩二, 辻 宏：ラット培養肝実質細胞に内在 する2種のリソーム膜蛋白質(lamp-2および酸性ホスファターゼ)の細胞表面 とリソーム間の循環	69
鶴田泰人, 殿垣内浩, 伊達有子, 杉野栄一, 小橋一彌：脂肪族アルデヒドの高速液体 クロマトグラフィー用蛍光誘導体化試薬4-(2-フタルイミジル)ベンゾヒドラジ ド	71
鶴田泰人, 寺西俊雄, 伊達有子, 小橋一彌：蛍光誘導体化試薬3-(5, 6-メチレンジオ キシ-2-フタルイミジル)ベンゾイルアジドによる人血清中コレステロール及びコ レスタノールのHPLC同時定量	72
金守 基, 牧野耕三, 雨村光子, 品川日出夫, 中田篤男：大腸菌のリン酸レギュロン に属するphoH遺伝子の分子生物学的解析	74
柴 肇一, 岩崎博史, 中田篤男, 品川日出夫：大腸菌の組換え修復に働くRuvAおよ びRuvBタンパク：物理学的性質とDNAとの相互作用	76
広田晃一, 橋田誠一, 橋中一也, 河野武幸, 斎藤 敦, 品川日出夫, 中田篤男, 岡 真一, 島田 馨, 石川栄二：ヒト免疫不全ウイルス1型(HIV-1)の逆転写酵素 (RT)を抗原とした、高感度酵素免疫検定法(免疫複合体移動酵素免疫検定法)に による検出	78
橋田誠一, 広田晃一, 橋中一也, 斎藤 敦, 中田篤男, 品川日出夫, 島田馨, 深山順 一, 松下修三, 石川栄二：HIV-1(ヒト免疫不全ウイルス)感染の診断のための、 尿中のHIV-1に対する抗体免疫グロブリシン-Gの、組換えタンパクを抗原とし	

た高感度酵素免疫検定法（免疫複合体移動酵素免疫検定法）による検出	80
森本素子, 齋藤 敦, 上羽 登, 中田篤男, 品川日出夫: HIV-1 (ヒト免疫不全ウイルス) 感染の免疫学的解析のための組換えキメラ・タンパクLacZ-EnvおよびGag-Envの有用性	82
藤田佳平衛, 太田和子, 岡部勇二, 石津 隆, 山本武彦, 南浦能至, PITHA, J.: 置換 β -シクロデキストリンのBacterial α -Amylase(Saccharifying Type)を用いた酵素加水分解による置換マルトオリゴ糖の選択的合成	84
石津 隆, 藤井亜由美, 野口俊作: ^1H および ^{13}C 核磁気共鳴スペクトルによるCyclo (L-Phe-L-Pro-Gly-L-Pro) ₂ のコンホメーションの研究、およびそのDL認識能について	85
石津 隆, 平山順悟, 野口俊作, 岩本博行, 廣瀬順造, 廣海啓太郎: L-プロリン残基を含む環状オクタペプチドの合成とフェニルアラニンメチルエステル塩酸塩との錯体形成	87
日比野俐, 戸成晶子, 町支臣成, 杉野栄一: 抗菌性カルバゾマイシンAおよびBの形式全合成	89
今村順茂, 樋口敏幸, 野崎聰士秀, 杉野栄一, 日比野俐, 小田切優樹: カルボニル還元酵素の単離およびその特性	90
前田頼信, 面田 恵, 小西敏夫, 高橋 真, 木平健治, 日比野俐, 突合阜月: プロドラッグとしての経口オフロキサンスピバロイルオキシメチルエステルの合成とそのバイオアベイラビリティーに関する研究	92
町支臣成, 戸成晶子, 吉岡治之, 原田謙一, 杉野栄一, 日比野俐: 変異原性複素環アミンPhIPおよびDMIPの合成	94
町支臣成, 寺澤千佳子, 大田博子, 岸田充廣, 堀本重紀, 高科成良: 高速液体クロマトグラフィーによる血清中Gliclazide濃度測定法の開発と糖尿病患者および肝硬変合併糖尿病患者における体内動態	95
福長将仁, 惣中雅子, 柳原保武: リボソーム RNA 遺伝子の制限酵素切断断片多型(RFLP)によるライム病ボレリアの分析	97
福長将仁, 惣中雅子, 高橋幸江, 中尾 稔, 宮本健司: 北海道においてシェルツェマダニより分離されたボレリアの遺伝学的研究	98
福長将仁, 惣中雅子, 中尾 稔, 宮本健司: 北海道におけるライム病患者より分離されたボレリアのリボソームRNA遺伝子をプローブとした遺伝学的な評価	99
高橋幸江, 惣中雅子, 中尾 稔, 宮本健司, 福長将仁: ヤマトマダニより分離されたボレリアの性状について	100
張 燕華, 高橋幸江, 福長将仁: 日本においてヤマトマダニより分離されたボレリア	

のリボソームRNA遺伝子の構成	101
杉原成美, 喜多典子, 古野浩二, 村上照夫, 矢田登: 高 α_1 -acid glycoprotein血漿モデル(テレビン油投与ラット)におけるquinidineの体内動態	102
園田智子, 黒岩波子, 喜多和子, 森田哲生, 石島純男, 石塚俊治, 加藤紀子, 鈴木信夫, 藤村眞示, 橋正道: フッ化ピリミジンの核酸代謝抑制効果に関する基礎研究 [I]	104
園田智子, 黒岩波子, 喜多和子, 森田哲生, 石島純男, 石塚俊治, 加藤紀子, 鈴木信夫, 藤村眞示, 橋正道: フッ化ピリミジンの核酸代謝抑制効果に関する基礎研究 [II]	106
福井紀子, 米山良樹, 長谷川律子, 原中瑠璃子, 中川滋木, 森田哲生: 部分切除肝ラットにおける小柴胡湯の影響	108
森田哲生, 三上史記, 金川麻子, 植木寛: 上皮性増殖因子による肝臓から肝性リバーゼ活性の分泌促進	110
岡村信幸, 八木 晟, 原口博行, 橋本研介: アルテルソラノールA~FのHPLCによる定量	111
八木 晟, 岡村信幸, 原口博行, 安保剛博, 橋本研介: アルタナリア菌より単離した抗菌活性テトラヒドロアントラキノン類	112
八木 晟, 福長将仁, 秋田和子, 藤本幸一, 奥迫紀子: 抗菌性プロカルパン誘導体	113
岡村信幸, 原口博行, 橋本研介, 八木 晟: <i>Alternaria solani</i> 菌株中のアルテルソラノール関連抗菌成分	114
吉富博則, 雪 祐弘, 増田泰子, 板倉理恵, 岡本知子, 富田久夫, 西畠利明, 後藤茂: 脾リバーゼ感受性腸溶錠の評価. II <i>In Vivo</i> 評価	115

1992年発行分

赤崎健司, 木下弘子, 福澤正隆, 前田真人, 山口泰典, 古野浩二, 辻 宏: ラット肝リソームの分子量85000の膜糖蛋白質の分離と性質	117
喜多典子, 杉原成美, 古野浩二: プロプラノロールのラット繊維芽細胞への結合におけるPhosphatidyl serineの役割	119
杉原成美, 喜多典子, 古野浩二, 村上照夫, 矢田 登: 種々の薬剤性肝障害モデルにおける α_1 -Acid glycoprotein(AGP)産生	121
杉原成美, 喜多典子, 古野浩二, 村上照夫, 矢田 登: 四塩化炭素肝障害ラットにおけるQuinidineの体内挙動	123